

「山から海まで途切れなく水が流れる川」を目指して ～物部川清流保全推進協議会の活動～

物部川は今、多くの課題を抱えています。「物部川清流保全推進協議会(平成21年設立)」では流域の関係団体や行政が連携し、豊かで濁りのない物部川を取り戻すため、市民の皆様と協力し「物部川清流保全計画」に基づく様々な活動を行っています。

【最近の主な活動内容】

- 物部川源流の山・森の植生回復を目指したシカ防護柵の設置、土砂流出防止マットの設置
- 河川一斉清掃
- プラごみ調査&清掃活動
- 子どもたちの環境学習、体験活動
 - 川・・・物部川の生き物観察、水質調査、釣り体験、投網漁見学、アユの産卵場見学、串打ち体験、塩焼きの試食、その他川遊びイベント
 - 山・・・森づくり・手入れ活動、林業教室、ストックヤード・搬出間伐見学、間伐体験
- 農業濁水軽減のための浅水代かき実践会、その他啓発活動
- 全体及び個別活動内容の検討・意見交換・情報交換(総会、幹事会、ワーキング等)
- 物部川水環境勉強会を開催(令和4～5年度)し、課題を共有

子どもたちの環境学習の支援にも力をいれています



物部川キャラクター「川美ちゃん」

【物部川の現状と課題】

共有① 河川内の現状と課題

- 河床材料の供給が不足(局所洗掘、河床材の粗粒化・巨石の減少)
- アユの生息場としての環境への影響(アユ遡上期、夏季の高水温防止)
- 滞筋が分断(河口閉塞・堰等)
- ダム貯留濁水及び代かき期の濁水によるアユへの影響

共有② ダム管理の現状と課題

- ダムへの土砂の堆積、濁水の発生
- 濁水長期化対策やダムに溜まった土砂の浚渫が必要
- 濁水発生による農業及び物部川の河川環境(植生・魚類)への影響

共有③ 森林環境の現状と課題

- 列状間伐や高性能機械の導入等による若手の労働者の確保
- シカ食害対策における防護、メンテナンス等の人手の確保
- シカ食害等により裸地化された山が多く、土砂流出が多数発生
- 所有者の高齢化や林業従事者の不足等による森林整備の遅れ
- 水源地対策の一つとしての渓畔林(河畔林)整備の検討が必要

詳しくはこちらで
チェックしてね



【問合せ】
物部川清流保全推進協議会事務局
(高知県自然共生課)
088-821-4863

共有④ 灌漑用水の現状と課題

- 毎年のように濁水が発生
- 取水利用概要、取水時期集中、水路老朽化、流末での水量不足等
- 灌漑用水の多面的機能、地下水涵養・扇状地水路の流水清潔の保持
- 浅水代かきの普及啓発
- 地下水涵養に対する補助等

物部川清流保全推進協議会 勉強会で共有した課題への対応策／今後の取組の方向性

川本来の水源地を取り戻すための【水源地対策】

- ・生物の良好な環境を確保するため、河川沿いにある水辺林を保全
- ・山腹斜面の植生の保全による土砂流出抑制
- ・山留めや山腹工など施設による溪流からの土砂流出抑制

「山の保水力WG」を中心に
に議論していきます

川本来の水を取り戻すための【濁水対策】

- ・発生源対策(森林整備、治山事業、シカ食害対策等)
- ・浅水代かきの普及
- ・方針・計画変更(3ダム連携)の中で対策を整理

「山の保水力WG」「代かき濁水対策WG」を中心に議論していきます